

1. 特長

- ① アンモニア、硝酸（亜硝酸）塩、アルコールアミン類などの窒素化合物を含有せず、優れた防錆性を発揮します。
- ② 白ジミ等の残渣を最小化すると同時に防錆力を最大化とした製品です。
- ③ 排水規制物質であるリンやホウ素についても含有せず、環境法令に順応可能です。
- ④ 毒物及び劇物取締法、消防法、P R T R 法、水質汚濁防止法などの法規に非該当な製品です。
- ⑤ 自動濃度コントローラー（Nordman V）による薬液管理が可能です。

2. 性 状

2-1. 排水関連の性状

濃度	項目	測定値
1%	全窒素	検出限界1 ppm以下
	全リン	
	ホウ素含有量	
	COD	600 ppm
	BOD	300 ppm

※窒素・リン・ホウ素の化合物は未使用

2-2. その他の性状

濃度	項目	測定値
1%	pH	約11
1%	電気電導度	1.47 mS/cm
5%		6.69 mS/cm
1%	表面張力※	35.5 mN/m
原液	外観	淡黄色～淡褐色透明液体

※Wilhelmy法に準拠

3. 性能

3-1. 防錆性

濃度	他社 亜硝酸塩含有品	PK-6870ZN
1%		
評価	全面に発錆あり	発錆なし

※条件：TP（材質 S45C）を温度95%の環境下で、温度25℃ ⇄ 50℃に変化させながら、6時間放置。

3-2. 残渣性

濃度	他社 亜硝酸塩含有品	PK-6870ZN
1%		
2%		
3%		
評価	強い白色残渣	薄い白色残渣

※条件：TP（材質 SPCC-SB）に、1,2,3%希釈液を各々3箇所ブロットし、温度105℃で1時間乾燥。

⑥ PK-6870ZNは、他社 亜硝酸塩含有品と比較して、白ジミが低減し、優れた防錆性を発揮します。

4. 使用条件 / 管理方法

4-1. 使用条件

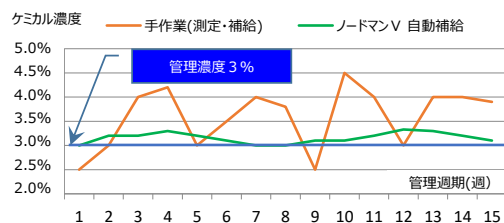
濃 度	温 度	対象金属		
		鉄	アルミ	銅
1～8%	30～60℃	○	-	-

4-2. 管理方法① <アルカリ滴定法による薬液管理>

- ① 作業液 50ml をビーカーに採取します。
- ② 採取した作業液に指示薬 D3 を 2,3 滴加えると作業液が 赤紫色 になります。
- ③ 赤紫色 になった作業液を 1/10N 硫酸で、無色 になるまで滴定します。
- ④ 滴定に要した硫酸の量（ml）：遊離アルカリ から、下記のように濃度を算出します。

$$\text{PK-6870ZN濃度(\%)} = \text{遊離アルカリ(ml)} \times 0.500 \text{ (ポイント係数)}$$

4-3. 管理方法② <自動濃度コントローラー（ノードマンV）による薬液管理>



※ノードマンVのご使用方法は別途カタログをご参照ください。

薬液管理精度の向上

5. 使用上の注意事項

- ⑦ 本剤はアルカリ性ですので、保護具（メガネ、ゴム手袋、保護衣等）を着用し、眼・皮膚・着衣等に触れないようにご注意ください。
- ⑧ 万一皮膚に付着したら、すぐに流水で洗い流して下さい。誤って眼に入った場合は流水で充分洗眼した後、医師の手当を受けて下さい。
- ⑨ ご使用前に必ず「製品データシート」をお読み下さい。

6. 荷 姿

18 kg / アトロン缶

